

各家庭で準備しよう もしものときのこと

～東日本大震災から
6年が経過して～

問 危機管理課 ☎内線241・244

また、自分と家族の命とわが家を守るためには、まず「わが身が命、わが家は自分で守る」という意識を持つことです。災害は決して他人事ではなく自分自身のことです。訓練を繰り返し行うことで、いざというときにとっきの行動が起これます。自分の身が安全・無事こそ、困っている人を助けることが出来るということを覚えておき、日頃から災害への備えをしておきましょう。

阪神淡路大震災から22年、東日本大震災から6年という月日が経過しようとしています。未曾有の被害をもたらしたこれらの災害の記憶を決して風化させることなく、教訓として、いざというときに自分自身や家族の命を守るように普段から備えておくことが大切です。

必要なものを 備えよう



災害はいつ起こるか分かりません。外出中に被災して帰宅が困難になったり、電気・ガス・水道などのライフラインが止まり、外部からの救援が遅れてしまう場合も考えられます。普段から、「自分にとって、我が家にとって」災害時に必要なものをあらかじめ整理して、いざというときに備えましょう。

《ローリングストック法》

缶詰やレトルト食品などの、普段利用している食品を最初に多めに購入しておいて、消費したらその分補充すれば、常に一定量の食品を家庭内に備蓄することが出来ます。これが「ローリングストック（回転備蓄）法」です。賞味期限切れを防ぎ、いざという時に役立ちます。

◎そなえ

町では、町民のための防災情報誌「そなえ」を平成26年11月に全戸配布しています。

女性の視点を加えて災害の知識や防災のノウハウ、子どもや高齢者、ペットがいる場合のポイントも紹介しています。また、外出時でもお財布や定期入れ等に入れて活用できる防災ポケットガイドもあります。日頃から何を備えておけば良いかなど、ご家庭で災害への「そなえ」に役立ててください。

なお、「そなえ」は町役場、国府支所で閲覧できるほか、大磯町ホームページから、閲覧・ダウンロードすることが出来ます。



避難勧告等の名称が変わります

高齢者等が避難を開始する段階であることを明確にするなどの理由から、内閣府より避難勧告等の名称について変更の通知があったため、町では以下のとおり変更します。

(変更前)

(変更後)

避難準備情報

避難準備・高齢者等避難開始

- ・いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。
- ・避難に時間がかかる人（高齢者や障がいのある方、乳幼児をお連れの方）は避難を開始しましょう。

避難勧告

避難勧告

- ・避難場所へ避難をしましょう。
- ・地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難をしましょう。

避難指示

避難指示（緊急）

- ・まだ避難をしていない場合は直ちに避難しましょう。
- ・外出することで、かえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所へ避難しましょう。

3月8日（水）実施

シェイクアウトおいそ

～学校いっせい防災行動訓練～

町内の学校・園で防災行動訓練（シェイクアウト）を行います。皆さんも各家庭で取り組みましょう。



大磯町防災メール配信に登録しましょう

- 登録方法● ①左記のQRコードを読み取るか、
bousai.oiso-town@raidan2.ktaiwork.jp
に空メールを送信



- ②返送されたメール内の本文に記載されているURLで登録

- ③登録完了メールが届いたら完了！